

全国一斉に実施

住民の健康の保持増進と疾病の早期発見のため、村では毎年総合健康診査を行っています。今年も七月一日～十三日の間、村内八会場で行われましたが、本年度より肺ガン検診と区ぎり検診が新たに加えられ実施されました。

村内の肺ガン死亡者は、五十四年、五十五年はゼロ、五十六年四人、五十七年一、五十八年五人、五十九年五人と増加傾向を示しています。

今まで一番多かった胃ガン死亡者は、集団検診による早期発見と治療技術の進歩で年々減少しており、昨年は肺ガン死亡者が胃ガン死亡者(四人)を抜いてガン死亡のトップとなりました。

肺ガンには、肺の細胞にできる肺野型ガンと肺の気管にできる肺門型ガンとがあり、肺野型ガンは、レントゲン撮影で見ることができず、肺門型ガンは、レントゲン撮影では発見できず、喀痰(かくたん)細胞診で検査されます。

肺ガンも治療技術の進歩で早期発見により七十%以上治療できるようになっています。

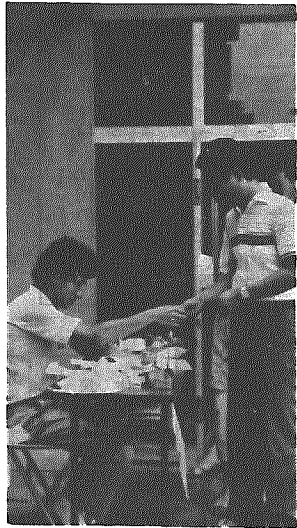
本年度より

総合健康診査で

肺ガン検診を区ぎり検診を実施

そこで、早期発見、早期治療で肺ガン死亡を防ごうと、村で検診対象者として、喫煙指数(一日のタバコの本数×喫煙年数)が六百以上の人や、

今までの総合検診で受診したほうがよいという人、七百人近くをリストアップし、六月十一日～十五日、村内各地区八ヶ所で説明会を開き、受診の呼びかけを行った結果、三百二十四人(内十九人レントゲンのみ)の方が受診しました。



定期的に検診を受け健康を確かめる

検査当日、事前に渡された問診票と喀痰の持参、結核検診と同時に背面、腹面、二枚のレントゲン撮影が行われました。

また、区ぎり検診は、自分の健康状態は自分で把握するという受診者の意識の高揚をはかるため、検査当日、四十

8月の納税

- 村県民税 2期
- 国民健康保険税 3期
- 下水道受益者負担金 1期

納税には、自動的に納税できる口座振替制度があります。ご利用を。

歳、四十五歳、五十歳、五十五歳の各年齢者を対象に、血液検査、眼底検査、心電図による検査が行われ、九十二人の方が受診しました。

自分の健康は自分で守るし、かありません。最低一年に一回は進んで受診をし、自分の健康状態を知ることが大切です。

国勢調査は、国内に住むすべての人が対象になり、その人が三ヶ月以上住んでいるか住むことになっている場所、世帯ごとにまとめて、漏れなく重複なく調査されることになっていきます。

出張や旅行などで一時不在の人も漏れなく、

単身で赴任している人は、

日本に住む人すべてが対象

住民基本台帳の届出の有無に関係なく、三ヶ月以上住んでいるところ。

調査項目については、第一回調査(大正九年)以来、男女の別・年齢・世帯上の地位等基本的な項目には変化がないものの、その時々時代の

今回の調査は十七項目

要請によって新たに加えられたり、削除されたりしてきており、前回調査では二十二項目でしたが、今回調査では、人口の年齢別構成の現状と未来が見れる男女の別・出生の年や高齢化社会での老人問題を考えるうえで必要な世帯主の続き柄、配偶の関係・世帯員の数・世帯の種類・住居の種類・居住室の数・居室の広さ・住宅の建て方など行政施策等を講ずるうえで重要な十七項目となっています。

調査もれのないようご協力を!

昭和33年4月2日から昭和43年4月1日までに生まれた男子で、高等学校卒業程度の学力を有する者。

○受検資格

昭和39年4月2日から昭和40年4月1日まで生まれた者

○第一次試験

7月12日～9月7日

○第二次試験

9月22日(日)、新潟市ほか

10月上旬、11月下旬

新潟市ほか

詳しいことは、警察署、派出所(駐在)所にお問い合わせください。

交通安全 交通事故撲滅を誓う

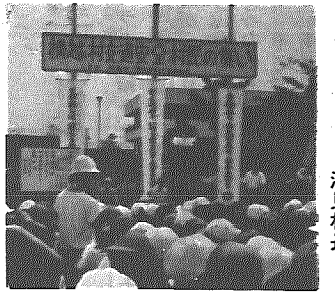


交通安全パレード村民に呼びかけ

村内での交通事故による死亡は昨年ゼロであったのが、今年には村外の人はいへ、四月と五月に連続して死亡事故が二件、二人の死者が発生しており、村としても交通事故の抑止に一層の努力をすべく「交通安全の村」の宣言をしました。

さらに、これから夏に向けて事故の増加が予想されることから、事故撲滅のための村民一人ひとりの自覚をたかめようと、村と農協の主催で、横越村交通安全村民の集いが小学校全児童、地区交通安全協会、村交通安全母の会、村軍連盟他一千二百人が集まり、横小グラウンドで開かれました。

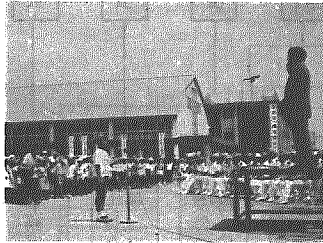
新たな決意をもって、交通事故防止の徹底を図るという開会宣言ではじまった集いは、交通事故犠牲者のめい福を祈り、黙とうをささげたあと、浅見村長、五十嵐農協組合長、五十嵐南警察署署長らより、「交通道徳の向揚と秩序の確立で交通事故を撲滅していく」というなどあいさつがあり、



交通安全宣言をする浅見村長

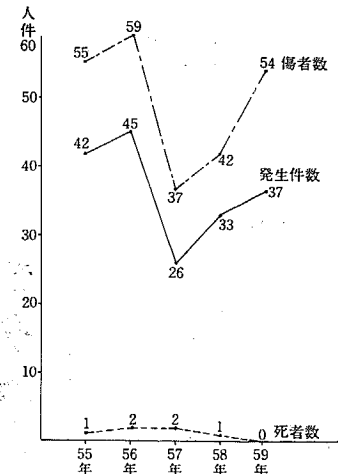
続いて、交通安全村宣言と交通安全母の会代表(佐久間順さん)と小学校児童代表(六年、市村和幸くん)による力強い誓いの言葉がありました。

このあと、ダミーを使った飛び出し事故、大型車の左折巻き込み事故の実演や県警音楽隊の演奏、カラーガードのアトラクションと続き、さらにカラーガードを先頭に、参加者全員(小学校児童は五年以上)で会場から一・二、パレードして交通安全を呼びかけました。



力強い誓いの言葉、児童代表

- ・「飛び出しをしない」
 - ・「左右確認をする」
 - ・「曲りかどには止まる」
- この3つの約束を守ることを誓います。



最近五年間の村内交通事故発生数の推移

(県生活環境部交通安全対策課調べ)

六月定例議会で満場一致で可決されている「閉会式では、新潟南地区交通安全協会管内七農協(代表横越村農協五十嵐組合長)より、交通安全指導車の同協

会へ贈呈があり、最後に交通安全の願いをこめた風船がいつせいに大空に放され、交通事故撲滅の思いを新たにしました。

横越村交通安全宣言

近年における著しい経済の進展に伴い、自動車中心の生活環境となっているが、人や物の移動の迅速化が要求され、高速交通時代と言われる現代社会においては、当然と言えるかもしれない。

しかし、反面これに伴い交通事故が多発し、大きな社会問題となっていることも事実であり、横越村においても死亡事故を含め、数多くの交通事故が発生している現状、誠に憂慮にたえない。

よって、この機会に、全村民一人ひとりが自覚を新たに、交通安全の実を挙げるため、横越村が「交通安全の村」であることを宣言する。

昭和60年7月17日



横越村

成人式のご案内

村では毎年夏に成人式を行っています。対象者のみなさんの多数の出席をお待ちしています。

村外に住んでいる方でも出席できます。

日時 8月15日(木)

午前九時受付

十時式典・アトラクション

会場 農村環境改善センター(沢海)

対象者

昭和39年4月2日から昭和40年4月1日まで生まれた者

第四回壮年野球大会出場チーム申込み

出場資格

昭和21年4月1日以前に生まれた者で、次に該当する者

- 本村に現住所を置く者
- 本村に所在する事業所に勤務する者
- 横越中学校OBである者

申し込み

8月12日までに参加費千円を添えて公民館へ

試合期日

8月18日

主催 横越村公民館

行方不明の人を捜す相談所(無料)開設

○家族や知人が家を出した。○外出したまま行方がわからぬ。

○出稼ぎ夫から便りがとれない。

などで消息が知れず困っている方の相談所が、次のとおり開設されます。お気軽にご利用ください。

日時 8月1日から31日まで

平日 午前9時～午後5時

土曜日 午前9時～午後0時30分

場所 県警察本部鑑識課

電話(〇三三)〇三三番

高校卒業警察官採用試験

新潟県警察では、昭和61年4月採用の警察官(高卒)を次により募集しています。

○採用予定人員 45人程度

○受験資格

昭和33年4月2日から昭和43年4月1日までに生まれた男子で、高等学校卒業程度の学力を有する者。

○受付期間

7月12日～9月7日

○第一次試験

9月22日(日)、新潟市ほか

○第二次試験

10月上旬、11月下旬

新潟市ほか

詳しいことは、警察署、派出所(駐在)所にお問い合わせください。